

感染状況・医療提供体制の分析(2月2日公表)

【岡山県専門家有志】
(東京都統括コメント参照) 詳細 →



区分	モニタリング項目 ①、②は公表の前週(月～日)の合計 ③、④は公表の週の水曜日時点	前回の数値 (1月26日公表) 1月15日～1月21日	現在の数値 (2月2日公表) 1月22日～1月28日	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり患者報告数 <small>(注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)</small>	報告数	955人	1005人	→	レベル3. 感染が拡大しつつあり警戒が必要 定点当たり患者報告数は 11.96人 と微増。医療機関などでのクラスター増加。インフルエンザ患者数も増加(定点当13.62人)、 インフルエンザ警報報発令中 。 新年に入り全国的にも岡山でも 新型コロナ感染は増加傾向 。人の移動が多い時期は続く。体調不良時は人と会うのを控えるといった心がけや、状況に応じたマスクの適正使用が必要。重症化リスクのある方は、重症化を防ぐために新型コロナワクチン接種が推奨される。インフルエンザワクチン接種も推奨。
		定点当たり数	11.37人	11.96人	→	
		報告数に占める60歳以上の割合	21.9%	21.6%	→	
	② 保健所別定点当たり患者報告数 <small>(注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)</small>	岡山市保健所	9.14人	12.18人	→	
		倉敷市保健所	16.00人	14.75人	→	
		備前保健所	11.07人	6.87人	→	
		備中保健所	13.50人	13.25人	→	
		備北保健所	7.17人	8.67人	→	
真庭保健所	4.67人	16.67人	→			
美作保健所	11.30人	13.70人	→			
医療提供体制	③ 入院報告数	483人	445人	→	レベル3. 体制が逼迫しつつあると思われる	
	④ 重症者数	6人	2人	→	入院報告数やや減少も、市中感染の紛れ込みも多く、医療機関や高齢者施設などでのクラスターも発生。一般医療や救急医療への影響が出始めている。	